

# 手話言語法ニュース

2014年 7月10日 No. 8 改訂版

事務局：一般財団法人全日本ろうあ連盟 〒162-0801 新宿区山吹町130 SKビル8F

TEL 03-3268-8847 FAX 03-3267-3445

手話言語法制定推進運動本部：委員長 石野富志三郎 事務局 久松三二

条例グループ：責任者 小中栄一・田門浩・川根紀夫

意見書採択請願運動グループ：責任者 長谷川芳弘・中橋道紀・渡辺正夫

教材作りグループ：責任者 西滝憲彦・大杉豊・原田洋行

## 意見書運動

### 北海道のローラー作戦に習う ～ろう協、会員のいない地域にも意見書提出を！～

日々の活動お疲れさまです。

ろう協会がない、ろう者会員がいない地域では、議会に対し意見書を提出しにくいかもしれません。

北海道内では179もの市町村があり、都市部から離れるほど、手話やろう者と接触する機会は減少するそうです。そこで北ろう連では、道内をブロック分けし、各ブロック担当理事を決め、運動をしない地域がないよう全自治体を隈なく網羅するローラー作戦で市町村議会に意見書を提出し続けています。

#### ～北ろう連副理事長佐藤氏より～

6月議会が終わり、休む間もなく9月議会に向けた大事な2ヶ月間に入りました。北ろう連事務所はアポ取りの電話作業で戦場と化しています。地方議会に持参する資料は下記の通り。

- ①手話言語法ニュース
- ②日本聴力障害新聞
- ③季刊みみ
- ④手話言語法の必要性を訴えた原稿
- ⑤全道各地の議員名簿
- ⑥パンフレット『みんなでつくる手話言語法』
- ⑦北海道の採択自治体、未採択自治体の一覧

『全地域に意見書提出を！』を合言葉に、みんなで運動をがんばりましょう！

## 意見書採択の追加情報

6月議会を終え、全国各地より続々と嬉しい報告が届いています。手話言語法ニュース7号で掲載した179自治体から300以上増え、552自治体で採択されました。

『9月議会で採択100%』を目指し、この夏に運動をしていきましょう！

(採択自治体/自治体数)

都道府県	27/47
区	3/23
市	310/790
町	179/745
村	33/183
区市町村	計 525/1,741

2014年7月10日現在 全日本ろうあ連盟本部事務所報告数

※採択数は日々更新しており、整理中です。採択自治体名や最新自治体数は次号で詳しく紹介しますので、お楽しみに！

### 《学習会等へ委員を派遣します！》

意見書採択や条例制定の運動を後押しするため、運動本部から委員を派遣します！派遣費用はすべてろうあ連盟負担です。不明な点は遠慮なく運動本部までお問い合わせください。

## 条例の動き

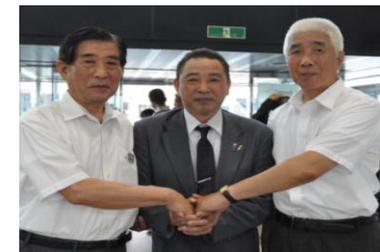
### 全国で5番目、九州初！

2014年6月20日、佐賀県嬉野市議会にて「嬉野市心の架け橋手話言語条例」案が全会一致で可決、7月1日に施行しました。全国で5番目。今後は市の全職員が手話研修を受講、市民向けの講習会開催のほか、市報やケーブルでも手話を学ぶコーナーを設けるそうです。



アイラブユーで条例制定を祝う

左から  
谷口太郎 市長  
中村稔 佐賀協会理事長  
徳永賢治 健康福祉部長



### 手話言語法ニュース7号一部訂正とお詫び

2面中央「兵庫県篠山市手話言語条例検討委員会」3行目および写真見出しに誤りがございました。ここに訂正しお詫び申し上げます。 × 丹羽ろうあ協会 → ○ 丹波ろうあ協会

## 国への働きかけ

7月9日、鳥取県の平井県知事が上京し国に手話言語法制定するよう働きかけてくださいました。その際に事務局長の久松とも会い、今後の中央行政（文部科学省、厚生労働省、総務省、内閣府）および教育行政（教育委員会、聾学校長会）への働きかけについても話し合いをしました。平井県知事には鳥取の各機関を通じて中央に働きかけてくださるよう以下の通りお願いをしました。

## 全国市長会の提言に盛り込まれました

6月4日、全国市長会が国に対し『障害者福祉施策に関する提言』を提出し、提言の8項目には「手話言語法（仮称）を制定すること」が入りました。市議会へ働きかける際には、ぜひ先日、メールで送った市長会の提言を説明ツールの一つとして持参し、意見書可決を目指しましょう。

## 各地で学習会を開催

【大阪】7月5日、大阪で開催した学習会に、副理事長の小中を派遣しました。「手話言語条例制定後の変化」をテーマに、設置手話通訳者の増員、報酬単価の増額改定、学校や民生委員対象の手話講座開催などの成果を報告しました。国の法、都道府県市町村の条例、それぞれの役割分担があり、手話言語法や条例策定を通し、健聴者と対等に向き合える社会づくりへ繋げていきたいと結びました。

## ーデモ行進「大阪アピールウォーク」ー

同日、青年部を中心に約300人が大阪の御堂筋2.2kmを1時間半ほどかけて歩き、手話言語法制定を訴えました。



青年部の手作り団扇を配布しながら御堂筋を行進



女性も子どもも頑張りました!

